

装着部品および素材の確認

禁忌 当院では検査不可

心臓ペースメーカー	電磁界干渉による誤動作やICのプログラム破壊など。死亡事故あり
植込み型医療機器 (除細動器・刺激電極など)	電磁界干渉による誤動作やICのプログラム破壊など
人工内耳	破損するおそれあり
スワンガンツカテーテル	融解の報告あり
脳室シャントチューブ	検査後にバルブ調整が必要な為、脳外科医がいない当院は検査不可
磁力で付着する義眼	磁場により磁石が眼窩内で移動し、周囲を損傷させる可能性がある
強磁性体の金属片	眼・脳・内臓・肺縦隔にある場合、移動して損傷・やけどの恐れあり 失明例あり 体内に存在する可能性がある場合、X線単純写真やCTで確認

素材確認 手術施行年も確認

脳動脈瘤クリップ	手術した病院にMRI検査可能か確認 不明の場合はCT検査
血管内コイル・ステント・フィルター	素材を確認後、挿入から4週間後以降に検査施行
人工弁	検査可 ただし1970年以前の製品(Star-Edward600番以前)の商品は禁忌
頸動脈クランプ	一般に安全であるがPoppen-Blaylockの製品は禁忌
整形外科の体内金属	チタン製の物は検査可能 チタン製以外の物は主治医もしくは手術した病院にMRI検査可能か確認 膝の十字靭帯再建に用いられるPerfixInterferenceScrewは強磁性体のため禁忌
歯のインプラント	磁石部分が脱着不能な義歯は禁忌 チタン製は検査可能
顔面骨固定プレート	手術した病院にMRI検査可能か確認 不明の場合はCT検査
陰茎インプラント	検査可能 不快感を伴うことが稀にある
子宮内避妊具・避妊ペッサリー	検査可能

その他確認事項

入れ墨(アートメイク含む)	やけど・変色の可能性あり 検査を行う場合には、部位を把握すること
妊婦	胎児の中樞神経系や心臓などの重要臓器が形成される 器官形成期(妊娠2週~12週)は避けたほうが良い 器官形成期以降の撮影は、かかりつけ産婦人科医に確認が必要